

[illegible]

无波著

21
11
22

344

昭和二十一年一月

三月

死之時の状況

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

死之時の状況

死

死

備考

第二十部

一本調査は死後者の第五関係一切を處理するものであるから

慎重に且詳細に記入して下さい

一人から聞いて取知した事項は其の旨を余白に記入して下さい

余白

中

遺体

遺体

勅諭要

昭和十九年三月十七日

昭和十九年三月十七日海軍機務部
馬國司九二乗任シヤワ二白ク佐長保ヲ出港
今年九月一又ヲハヤ二着ノ同候白今九二乗任終
糧仕務ノ為ニ行中昭和二十年一月十七日同如願
留ヲ復テ現職又ハハヤニ於テ帰國ノ為待期ノ延急
性賜カサシテ生シスルハヤ海軍病院ニ入院令
年三月九日返院帰國ノ為今年三月十七日ハヤ
ニ着ノ同日右病室兩降ハヤハヤ海軍病院ニ入院
中ノ如ク三月十七日年白五経項裁減死セリ

通記高橋御事
昭和十九年三月十七日海軍機務部
馬國司九二乗任シヤワ二白ク佐長保ヲ出港
今年九月一又ヲハヤ二着ノ同候白今九二乗任終
糧仕務ノ為ニ行中昭和二十年一月十七日同如願
留ヲ復テ現職又ハハヤニ於テ帰國ノ為待期ノ延急
性賜カサシテ生シスルハヤ海軍病院ニ入院令
年三月九日返院帰國ノ為今年三月十七日ハヤ
ニ着ノ同日右病室兩降ハヤハヤ海軍病院ニ入院
中ノ如ク三月十七日年白五経項裁減死セリ

昭和十九年三月十七日海軍機務部
馬國司九二乗任シヤワ二白ク佐長保ヲ出港
今年九月一又ヲハヤ二着ノ同候白今九二乗任終
糧仕務ノ為ニ行中昭和二十年一月十七日同如願
留ヲ復テ現職又ハハヤニ於テ帰國ノ為待期ノ延急
性賜カサシテ生シスルハヤ海軍病院ニ入院令
年三月九日返院帰國ノ為今年三月十七日ハヤ
ニ着ノ同日右病室兩降ハヤハヤ海軍病院ニ入院
中ノ如ク三月十七日年白五経項裁減死セリ

差これ

軍人現況不明者調査

昭和四年四月

昭和四年四月

名

現住所

現住所

現住所

現住所

現住所

水長

水長

水長

水長

水長

水長

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

昭和四年四月

129-11

船人資料	由緒(科) 資料及所見	其の他(不明)と 決定するべき 事項	昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙	昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙	昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙
------	----------------	--------------------------	--	--	--

受領中

從事者(不明)と
決定するべき
事項

昭和十一年
四月五日
東京府警視庁
警務課
警務課長
佐々木 謙
警務課長
佐々木 謙

死者の状況			
行方不明	死亡	生存	不明
昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙	昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙	昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙	昭和十一年 四月五日 東京府警視庁 警務課 警務課長 佐々木 謙 警務課長 佐々木 謙

昭和十一年
四月五日
東京府警視庁
警務課
警務課長
佐々木 謙
警務課長
佐々木 謙

姓 氏 名 印

四頁

（一千八百九十五年六月號）

3056

67-

戦死日時 昭和二十一年三月二十五日午後 時三十三分

西警 十八年四月十日 予備工

計八名で小生はつぐ
外 戦死 十八年八月一日入団予備工

銘木工

名前 中村まこと
（一ウミ島）

金工

と小生

284

右係由死者家屬(長子)呈報。係此
 中有一人(死者)係在八月廿三日(即)於
 此(田)內(小)...

死歿者調書

本籍地	[REDACTED]		
現住所	[REDACTED]		
所屬郡縣	[REDACTED]		
全年月	氏名	姓	名
官等級	[REDACTED]		
內務省登記年月	[REDACTED]		
登記年月日	[REDACTED]		
勤務(概要)	[REDACTED]		
發病年月日	昭和十六年九月一日(自)死歿		
病名(發病部係)	病名不明		
發病受傷(又)	[REDACTED]		
歿時狀況	[REDACTED]		
死時場所	昭和十六年三月廿五日 (ア)本(一)		

右申(告)文
 昭和十六年四月三十日

本籍地	[REDACTED]		
現住所	[REDACTED]		
所屬郡縣	[REDACTED]		
氏名	[REDACTED]		
官等級	[REDACTED]		
入籍	[REDACTED]		
出籍	[REDACTED]		

一、本調書係由死者家屬(長子)呈報。係此
 中有一人(死者)係在八月廿三日(即)於
 此(田)內(小)...

長子 長子(長子)呈報 死

65607

消息調査依頼票

(昭和二年六月十日)

吳地方復興業務管理部長 復興業務課 履歷認定 B 班

申告者

元等級

氏名

等級

電報掛

入籍番号

本籍地

(現住所)

水長

名

入籍番号

現況不明者
本人に
対する
調査部
承認

事項

参考事項

旧軍内務省隊附

所轄

七 警

同警察令

年月日 19. 8. 1

特技章

入籍番号

年月日 19. 8. 1

補別 一補

回

本人 未復員 員の 場の

死没場所 合は 病名

死没の場所

死没の状況

右 貴族に 行方不明

何 貴族に 行方不明

此 貴族に 行方不明

場 貴族に 行方不明

昭和二年六月頃、推定ス

病名 心臓

アール諸島(ト島)アール

全身ハレ特ニコイ丸型シクツクル

昭和二年八月十五日

ハ合種トマラリヤトニカク

事務ニテ概分ラ来リシ先カ、(合種類ニ)

286-305

115/5

答

欄

(註)

合

は

本人の消息を誰に尋ねると判明しますか
その人の住所等級
氏名

あふん不トアール
住ト指定死ニス

病室全五ノ室後十日目

本人

内地陸地名及
其の年月日

復員

復員時所持(部隊)

合場

復員帰郷先

下記に該当する軍人
軍属の死没者否
最終の消息を
伝へてある人か
有無を○印を付
し(予記憶なき
氏名附記)を示
す

旧海軍省

有

無

旧横鎮

有

無

旧佐鎮

有

無

旧新鎮

有

無

(一) 本表は吳市下山町吳地方復員課事務管理課復員業務課履歴宛
返送を下さい
(二) 知得事項は推定でも結構です。細大なく記入して下さい
(三) 消息は本人から得た知得事項があるもの必ず記入して下さい

戦死確認資料(水長 [] に対する分)

一、申告者 二十二特別根拠地隊 水長 []

二、戦死者 第三補充部 水長 []

三、戦死年月日、場所

昭和二十年三月五日 「スラバヤ」沖

四、戦死状況

セ二一セ〇〇万洋丸乗組として勤務中同船は昭和二十年三月五日午前二時三十分頃敵潜の雷撃により「スラバヤ」沖に於て沈没し三〇名の乗員中約半数は第二廻昭南丸に救助されしも半数は行方不明となれり 後戦死確認せられ「スラバヤ」に於て台同葬儀ありたり 當時万洋丸に便乗旅行中なりし [] 水長も救助せられ「スラバヤ」に於て [] 水長もの英霊當番として二ヶ月間勤務せり

(終)

昭和二十一年十月八日

戦死(戦病死)確認者 定二年終止

確認尚時。所轄。第百三十三海軍

官職 氏名印

海軍航空隊員局人事部長殿

戦死者確認。件報告

一戦死者官氏名。海軍第三十六隊

一入籍 番 號

一戦死者年月日時刻。昭和二十一年三月五日午後二時三十分

一戦死者場所。所轄。第百三十三海軍

一戦死者氏名。氏名

一戦死者正列。戦死

一、狀元狀元

一造骨膏

一戰房者亦非也

明才無德狂虎



登舟時我三王捧卮上于船孤竹中一獻而歸我之酒也

群有主建創凡又輟動也二十年於下唐崇德二年七月

下

答

欄

復員の日合場

何れに在るに在りといふ		本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員
本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員	本人の復員

(註)

(一) 本表は呉市管内各市町支所長及び復興業務處理部復興業務課復興係宛送す
返送して下さい
(二) 知得事項は推定でも結構で、細大なく記述して下さい
(三) 消息は確認して、いふが他人が得た知得事項であつて、必ず記述して下さい

66-27

軍人現況不明者調書

整理番號

内地出發年月日、場所、乗船名(又は航空機)等 佐々木 行雄 昭和16年11月22日		本人からの最後の通信 内容		差出日附(部隊符號) 受領年月日(検閲者印)		家族の承知してゐる情況		留守擔當者 氏名 職稱 氏名 職稱		所(詳合年月日) 等 級 氏 名 生年月日 入籍番號 (現本) 住籍 所	
其 他 者 死 因 年月日 場所		同右現住所		提供年月日 情報提供者		歸還者からの情報		氏名 職稱 主 所		氏名 職稱 主 所	

42. ④47

（右通知した人） （住所氏名）	昭和二十一年八月一日又は其の後に未復負荷を出したか出してなければその理由	家族受領の状況及取扱経理部	其の他究明上参考となるべき事項	世話（科） 資料及所見	佐人資料
あ	提出	月五、四二四 作部経理部		（印）	204.7.25 バ海 五十鈴 後
はら 等	はら 等	本人の消息をよく知つてゐると思はれる者の住所氏名	其の他究明上参考となるべき事項	23年4月21日	24.7.25

125

查該軍關係未結，應查消息，把檢調案。二十三年



恒豐) 恒豐證券有限公司

3068

364

268